



## 女子サッカー部報告

編集  
芝 ひより・田中 梨華(2年生)毎日ブログ更新!最新情報はこちらで!!  
<http://toin.sakura.ne.jp/>

CREATE PROGRESSIVE

2015年7月4日 NO.77

2015-2016 シーズンチームスローガン:革新を起こす

大阪高校春季サッカー大会〈女子の部〉

## 近畿大会への切符を逃す

大商学園に新人戦のリベンジならず

平成27年度大阪高校春季サッカー大会〈女子の部〉が4月29日から行われ、大阪桐蔭は2回戦からの出場となった。2回戦は柴島、準々決勝では梅花を破り準決勝へと駒を進めた。準決勝の相手は追手門学院。前半からゴールに迫られない場面もあったが、後半は大阪桐蔭の流れにして2点を奪い2-0で決勝へと進んだ。昨年は決勝で大商学園に1-0で勝利した。今年も続きたいところだったが1-3で敗れ、大商学園との実力の差を目の当たりにした。新人戦で優勝を逃し、「この大会こそは」という思いで挑んだ1戦だったが、悔しい敗戦となり近畿大会への切符を逃した。

◇決勝(5月24日、J-Green 堺S11)35分ハーフ

大阪桐蔭 1-3(0-2)大商学園

【得点】47分永野【失点】13分、30分、59分

決勝戦の相手は、新人戦の決勝で敗れた大商学園。前半開始13分、ゴール前へのロングボールに対して走り込んだ大商学園FW山田に合わせられ先制を許した。その後も流れは大商学園のままとなり押される時間帯が続き、前半残り4分で痛い追加点を与えた。後半は前に人数をかける攻撃的フォーメーションに変え、47分に南里がゴール前でファウルを受けFKを得た。それを永野が直接決め1点を返した。そこから何度かチャンスを作ったが、点を決めきれず59分CKから駄目押しの1点を決められ、1-3で敗れた。準優勝で終わり2年連続の優勝は果たせなかった。

◇準決勝(5月10日、追手門学院大学グラウンド)35分ハーフ

大阪桐蔭 2-0(0-0)追手門学院

【得点】40分田中ち 58分堀田

準決勝の相手は追手門学院。前半は試合の流れをつかめず立て続けにゴールに迫られた。しかし、体を張った守備で前半をなんとか0-0で折り返した。後半は開始から攻撃的フォーメーションに変え前線からプレスをかけて自由を与えなかった。40分中盤でのプレスでボールを奪い左サイドに展開、中央でパスを受けた大嶋のシュートは1度GKに阻まれたが、田中ちひろがこぼれを確実に決め先制。その後流れに乗った。さらに大阪桐蔭は、58分村松のクロスで堀田がゴールに流し込み追加点を決めた。

◇準々決勝(5月5日、東住吉総合グラウンド)

35分ハーフ

大阪桐蔭 12-1(8-1)梅花高校

【得点】4分、6分、9分、21分、35分大嶋、10分、66分村松、14分田中ち、15分京井、分堀田、60分大熊、65分藤田【失点】32分

準々決勝は、教大平野を破った梅花と対戦した。試合開始直後から梅花ゴールに迫り、前半4分永野のクロスから大嶋が決め先制するとその直後には続けて大嶋が2点を決めた。その後1点を返されたが、前半で8点を叩き込んだ。後半も4点を追加した大阪桐蔭は、12-1で勝利した。

◇2回戦(5月2日、成美高校グラウンド)35分ハーフ

大阪桐蔭 4-0(2-0)柴島高校

【得点】13分大嶋、15分、48分田中ち、52分京井

全国大会に繋がる大阪大会が開幕し、互いに初戦となった2回戦では、柴島と対戦した。開始13分に柴島のゴールキックを拾った京井のパスを受けた大嶋が先制点を決めた。その直後田中ちひろが追加点を決め、2-0で前半を終えた。後半、田中ちひろと京井が決め4-0で無事初戦を突破した。

## 関西 Liga 開幕

関西 Liga Student 2015 関西がスタートした。大学生と高校生の強豪が集まり交流を図る。昨年の成績は8位。今年はどこまで順位を上げられるか。

◇予選リーグ第1戦(4月19日、武庫川女子大学総合スタジアム)40分ハーフ

大阪桐蔭 0-5(0-3)武庫川女子大学

【失点】15分、17分、34分、49分、75分

前半はリトリートで試合に臨んだ。しかし、裏のスペースを使われ、15分、17分に立て続けに失点する。チャンスは

何度かあったが、上手くパスが繋がらず、34分にも失点した。0-3で折り返し、後半は前線からの守備に切り替えた。前半よりチャンスの場面が増え、シュート数も増えたが決めきることができなかった。守備の乱れから失点を重ね、0-5で大敗した。攻守共に多くの課題が残る試合となった。

◇第2戦(4月25日、大阪体育大学グラウンド)40分ハーフ

大阪桐蔭 1-4(0-1)大阪体育大学

【得点】74分田中未夢【失点】11分、59分、69分、71分

2戦目の相手は、昨年全日本大学女子サッカー選手権大会で準優勝している強豪。11分に先制点を許すが、大阪桐蔭のチャンスも少なくはなくシュート数は相手より多かった。しかし、1点を返せず前半を終える。後半中盤までは耐えていたが、59分CKを頭で合わせられ失点。69分には、センターバックからの前線へのパスをカットされ、カウンターを受けて失点。わずか2分後にもゴールを奪われる。74分、乾のスルーパスに反応した田中未夢が飛び出し、GKとの1対1を正確に決めて1点を返すが、そのまま試合は終了し、1-4で敗北という結果に終わった。

【関西 Liga 組み合わせ】

Aグループ

日ノ本学園、大体大、武庫川女子大、星翔、大阪学芸、大阪桐蔭高校

Bグループ

姫路独協大、大商学園、神戸親和、京都精華、大阪国際大、追手門学院

## 教育実習

5月18日から6月6日までの3週間教育実習が行われ、女子サッカー部OG4期生宮本裕加さん・横幕佳菜さん(保健体育)、6期生井上由里絵さん(家庭科)が実習にこられた。忙しい授業の合間にクラブにも参加していただき、伝えることの大切さなど多くのことを感じる機会となった。3人から学んだことをこれからの私生活やサッカーにも生かして、チームがまとまって良い結果という形で感謝を伝えられるよう、行動に移していきたい。